

## 明野町神社の春期例大祭でこども神楽奉納

昨年9月から10回に渡って実施してきた「こども神楽教室」の集大成として、各神社の春季例大祭で舞を奉納させていただきました。4月6日には、白山神社（上神取地区）と三島神社（浅尾地区）で、13日には宇波刀神社（北組地区）、諏訪大神社（浅尾新田地区）、三之蔵神社（三之蔵地区）で神楽を奉納しました。



かわら版32号でもご紹介しました、「浦安の舞」が、7年ぶりに明野で復活しました。伝統的には白山神社で舞われていましたが、今年は白山神社以外の、三島神社と三之蔵神社でも奉納をさせていただきました。

多くの人に見守られる中、練習や発表会とは違う、神楽殿での舞は緊張したようですが、綺羅と烏帽子を身に着けると表情もキリリと引き締まり、堂々と舞を披露しました。各神社の神楽保存会の方や見てくださった方から、惜しげのない拍手やお褒めの言葉をいただいて、子ども達も大変自信になったようです。

13日の甲府CATVによる取材の中で、子ども達が「来年は〇〇を舞いたいです」や「お神楽の達人になりたい」と言っていたのが印象的でした。最初は敷居が高いかもしれない伝統芸能ですが、体験してみることによって、そのおもしろさや奥深さを、子ども達やそのご家族が知ってくれたら嬉しい限りです。

子ども達に神楽をご指導いただいた、上野周茂先生、馬場袈裟一先生、篠原いさを先生、小池和生先生に、この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。「こども神楽教室」は、今年度もまた開催する予定です。ご理解、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

### お神楽奉納に寄せて

4月6日、上神取・白山神社で行われたお神楽を見る機会を得ることができた。神社は深い青色の杉林に覆われていて、拝殿、神楽殿、神楽準備室の木造の色に統一感があり簡潔な美しさを感じさせられた。その中でお神楽の色が引き立ち、陽の光が神楽殿に差し込んだ時は本当に神聖な空間となっていた。

様々な舞が奉納されていったのであるが、特に印象深かったものは、ふっくらとしたオカメさん顔の天細女命の舞の扇の使い方の独特な美しい舞方や、事代主命での登場するヒョットコが釣り糸に付けたお菓子を子供達に次々とあげたりと、見ている方も微笑ましい気持ちとなるものである。そして午前中最後となる猿田彦の舞は、途中音楽が変わり舞方も激しくなるのであるが、音楽が変わる瞬間の囃子方と舞手の息が合ったのを見て、鳥肌が立った。

この尊い伝統文化を私が見ることができたのは上神取地区の人達が守ってきたからであり、これからも受け継がれることを願ってやまない。

寄稿 沢登由里さん（茅ヶ岳歴史文化研究所会員）



# 明野町正楽寺 灌仏会



4月8日に明野町正楽寺地区で行われた「<sup>かんぶつえ</sup>灌仏会」を見学させていただきました。「灌仏会」とは、お釈迦様の降誕を祝う行事で、「花祭り」とも呼ばれます。降誕した日は4月8日とされ、旧暦の4月8日を行う地域もあります。

正楽寺地区では、6つの組から毎年一軒ずつが当番となり「灌仏会」をとり行います。<sup>はんしょうじ</sup>繁昌寺の縁側に「<sup>はなみどう</sup>花御堂」を作り、季節の花で飾ります(写真左上)。「花御堂」の中に「灌仏桶」を置き、桶を「<sup>あまちゃ</sup>甘茶」で満たし、そこに「誕生仏」を安置します(写真右上)。

「誕生仏」は、釈迦が誕生した直後に、七歩歩いて右手で天を指し左手で地を指して「<sup>てんじょうてんげゆいがどくそん</sup>天上天下唯我独尊」と言った時の様子を表しています。



「甘茶」は、ガクアジサイの変種アマチャの葉を、蒸して揉み、乾燥させて、煎じて入れた飲物。「灌仏会」では、「甘茶」を「誕生仏」にかけてお祝いします。

その後「灌仏会」に参加した人も「甘茶」をいただきます。「甘茶」は薬としての効果もあるので、昔は遠くから「甘茶」を貰いに来る人もいたそうです。私もいただきましたが、後味がほんのりと甘く、味わい深く美味しかったです。

## かやぶんからのお知らせ 新会員さんのご紹介

<sup>いたがき みつる</sup>  
板垣 充 さん(北杜市)

茅ヶ岳歴史文化研究所に、新しい会員さんが入会されました。皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

# =ドキドキ! まいぶんシリーズ=

2008年5月の予定～



### ★みんなの畑づくり!

種まきをしよう! 終わったらお菓子も作るよ♪  
日にち: 5月2日(金) 午後5時～7時

### ★はじめての囲碁教室

楽しく囲碁を学ぼう♪初心者でも大丈夫!  
日にち: 5月7日(水) 午後5時～7時

### ★たのしい手話教室

クイズやゲームをしながら、手話を覚えよう♪  
日にち: 5月15日(木) 午後5時～7時

### ★Specialイベント: Let's 縄文体験!

お待たせの縄文ペイント登場! 縄文文様でオリジナルシャツやバッグを作っちゃおう!  
日にち: 5月17日(土) 10時～12時

### ★やさしい茶道教室

お茶のお作法を覚えよう。美味しいお菓子もあるよ。  
日にち: 5月20日(火) 午後5時～7時

### ★おばあちゃんの知恵袋

昔ながらのおもちゃ、コマを作って回してみよう!  
日にち: 5月27日(火) 午後5時～7時

ドキドキ! 埋文シリーズで、いろんな体験を楽しもう♪ 参加者申し込み受付中です!  
お問い合わせは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

TEL / FAX: 0551-25-2019

## =会員募集=

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動してくださる方、ご賛同いただける方を募集しています。

### こんなことをやってみたい人は、ぜひ!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金: 1000円 年会費: 1000円

## =編集後記=

子ども神楽教室も今年で5年目を迎えました。今年もまた各神社の春期例大祭で舞を奉納させていただき、ありがとうございました。美しい桜が咲きほこる中、綺羅に身を包んだ子ども達は、それぞれ習った舞を一生懸命披露していました。

これからも、子ども達が地域の伝統や行事、芸能を学んでいく手助けが出来ればと思います。

かやぶんかわら版 第37号

平成20年4月18日(金) 発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所  
〒408-0204 北杜市明野町上手8310  
明野歴史民俗資料館内

TEL / FAX 0551-25-2019  
ウェブサイト <http://www.kaya-net.jp>  
E-mailアドレス [info@kaya-net.jp](mailto:info@kaya-net.jp)